

■□第78回日本体力医学会中国・四国地方会□■
プログラム

平成28年 11月19日（土），20日（日）

山口大学 大学会館会議室（山口県山口市吉田1677-1 吉田キャンパス）

【1日目：平成28年 11月19日（土）】

12：00～12：40 当番事務局連絡会（山口大学 大学会館セミナー室）

12：40～13：00 幹事会（山口大学 大学会館セミナー室）

12：40～13：10 受 付

13：10～13：15 挨 拶

13：15～15：35 研究発表（1）

15：35～15：50 コーヒーブレイク

15：50～17：20 教育講演「噛む力と健康」

講 師：鈴木 政登 先生（東京慈恵会医科大学 客員教授）

座 長：塩田 正俊 先生（山口大学 教授）

*平成28年度全国大学体育連合中四国支部第2回研修会（講演会）を兼ねる。

18：30～20：30 情報交換会（セントコア山口：山口市湯田温泉三丁目2番7号）

【2日目：平成28年 11月20日（日）】

8：45～ 9：15 受 付

9：15～11：50 研究発表（2）

11：50～12：10 日本体力医学会中国・四国地方会奨励賞受賞講演

12：10～12：30 総 会

【研究発表プログラム】

【研究発表 (1)】 11月19日 (土) 13:15~15:35 (発表8分, 質疑応答3分)

第1セッション 13:15~14:14

座長: 飯田 智行 (就実大学)

13:15~13:26

演題1: 日常生活における身体活動の違いが舌下温の日内変動に及ぼす影響

○塩田 稔樹 (鳴門教育大学大学院)

13:27~13:38

演題2: 座位で行なうバランスボール・チェアエクササイズとウォーキングの比較

○脇本 敏裕 (川崎医療福祉大学 健康体育学科, 川崎医科大学附属病院 健康診断センター)

13:39~13:50

演題3: 野球のパフォーマンスにおける体幹筋力の重要性

○中野 竜太郎 (鳴門教育大学大学院)

13:51~14:02

演題4: 児童期のマーチングバンド活動における楽器保持による姿勢への影響

○津田 啓樹 (就実大学大学院)

14:03~14:14

演題5: 下肢の筋力および関節運動がバレーボール競技における跳躍動作に及ぼす影響

○徳永 綜一郎 (鳴門教育大学大学院)

<休憩 ~14:24>

第2セッション 14:24~15:35

座長: 竹林 秀晃 (土佐リハビリテーションカレッジ)

14:24~14:35

演題6: 暑熱環境下における野球観戦者の水分摂取量の実態 ~性差に着目して~

○飯田 智行 (就実大学)

14:36~14:47

演題7: 月経周期におけるH波振幅の変化と足関節底屈最大筋力の関連性

○村田 めぐみ (川崎医療福祉大学大学院)

14:48~14:59

演題8: SOD1欠損マウスにおける高酸化能骨格筋の筋線維特性

○長久 広 (山口大学大学院医学系研究科)

15:00~15:11

演題9: ラット脊髄におけるmRNA発現特性の比較研究

○松浦 奈見 (山口大学大学院創成科学研究科)

15 : 12～15 : 23

演題 1 0 : 温熱・冷却刺激はラット下腿筋の痛み関連分子の発現を抑制できるか

○池崎 和海 (山口大学大学院創成科学研究科)

15 : 24～15 : 35

演題 1 1 : 霊長類における抗重力筋の筋線維特性

○川久保 亮 (山口大学大学院医学系研究科)

<コーヒーストレイク ～15:50>

【教育講演】 11月19日(土) 15:50～17:20

「噛む力と健康」

○鈴木 政登 先生 (東京慈恵会医科大学 客員教授)

座長 : 塩田 正俊 先生 (山口大学 教授)

*平成28年度全国大学体育連合中四国支部第2回研修会 (講演会) を兼ねる。

【研究発表 (2)】 11月20日 (日) 9:15~11:50

第3セッション 9:15~10:26

座長：山口 英峰 (吉備国際大学)

9:15~9:26

演題12：クロノタイプと活動時間帯の歩数との関連性

○西村 一樹 (広島工業大学)

9:27~9:38

演題13：異なる高度条件における低圧低酸素環境暴露が生理応答に与える急性効果

○長崎 浩爾 (広島工業大学)

9:39~9:50

演題14：顔面浸水時の指血管収縮と心拍の応答 - 高気圧の影響 -

○山崎 文夫 (山口県立大学)

9:51~10:02

演題15：高齢者シンクロナイズドスイミング時における心拍数変化

○小野寺 昇 (川崎医療福祉大学)

10:03~10:14

演題16：高齢者におけるストレッチングと血管弾性指標との関連

○角田 憲治 (山口県立大学)

10:15~10:26

演題17：高齢者の視覚フィードバックによる関節位置調節課題の制御特性

○竹林 秀晃 (土佐リハビリテーションカレッジ)

<休憩 ~10:39>

第4セッション 10:39~11:50

座長：椎葉 大輔 (倉敷芸術科学大学生命科学部健康科学科)

10:39~10:50

演題18：マウスにおける自発運動がOVA誘導性アナフィラキシーに及ぼす影響

○小野 大地 (倉敷芸術科学大学 生命科学部 健康科学科)

10:51~11:02

演題19：デキサメタゾン刺激がヒト鼻腔上皮細胞株 RPMI2650 における TAM 受容体発現に及ぼす影響

○時光 博史 (倉敷芸術科学大学 生命科学部 健康科学科)

11:03~11:14

演題20：マウスにおける自発運動がデキストラン硫酸ナトリウム誘導性大腸炎に及ぼす影響

○伊丹 光 (倉敷芸術科学大学 生命科学部 健康科学科)

11:15~11:26

演題 2 1 : マウスにおける不衛生環境での予備飼育が高脂肪食摂取による体重増加に及ぼす影響

○井上 翔太 (倉敷芸術科学大学 生命科学部 健康科学科)

11:27~11:38

演題 2 2 : 運動トレーニングマウスの糞便移植が肥満マウスに及ぼす影響

○小柳 えり (吉備国際大学 保健福祉研究所)

11:39~11:50

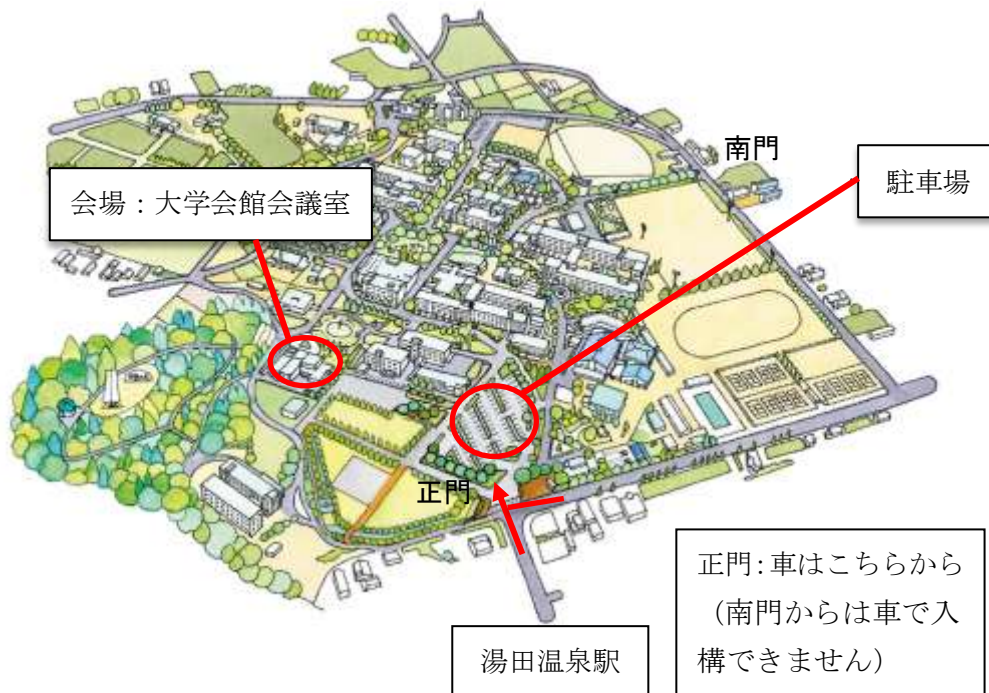
演題 2 3 : 長期抗生剤摂取マウスからの便移植による身体活動量と腸内細菌叢の変化

○矢野 博己 (川崎医療福祉大学)

▼一般発表について

- ・ 発表時間は、発表 8 分、質疑応答 3 分の計 11 分とします。
- ・ 発表は、パソコンの画面映写とします。プロジェクタはこちらで準備します。
- ・ 事務局側で準備するパソコンの OS およびアプリケーションは以下の通りです。
OS : Windows 8, アプリケーション : Power Point 2010
- ・ ご自身のパソコンを持ち込み、発表される場合は、発表者ご自身で、ケーブル接続等の作業をお願いします。
- ・ Macintosh はプロジェクタとの接続に変換アダプタが必要です(変換アダプタの種類は機種によって異なります)。必ず持参してください。

▼ 大会会場



- 会場は大学会館会議室です。
- 車の場合は正門からお入り頂き、守衛にお声がけください。
- 学内の駐車場は無料です。

▼学会誌「体力科学」への投稿原稿

学会誌「体力科学」への掲載用原稿は、地方会事務局がとりまとめ、学会誌編集事務局へ送付します。下記の書式に従いE-mailにて11月27日(日)までに地方会事務局へお送りください【必着】。

なお、筆頭著者は日本体力医学会の会員に限られますが、共著者はその限りではありません。

掲載原稿送付先：jpsfsm@mw.kawasaki-m.ac.jp（地方会事務局）

（提出原稿書式）

- 1) 演題名，発表者氏名，所属機関名，本文の順にお書きください。
- 2) 演題名，発表者氏名，所属機関名を含む文字数が，900字以内になるよう作成して下さい。
- 3) 図表は認められません。

▼問い合わせ先

〒753-8513 山口県山口市吉田1677-1

山口大学教育学部 曾根 涼子 宛

TEL：083-933-5389 FAX：083-933-5389

E-mail：sone@yamaguchi-u.ac.jp